
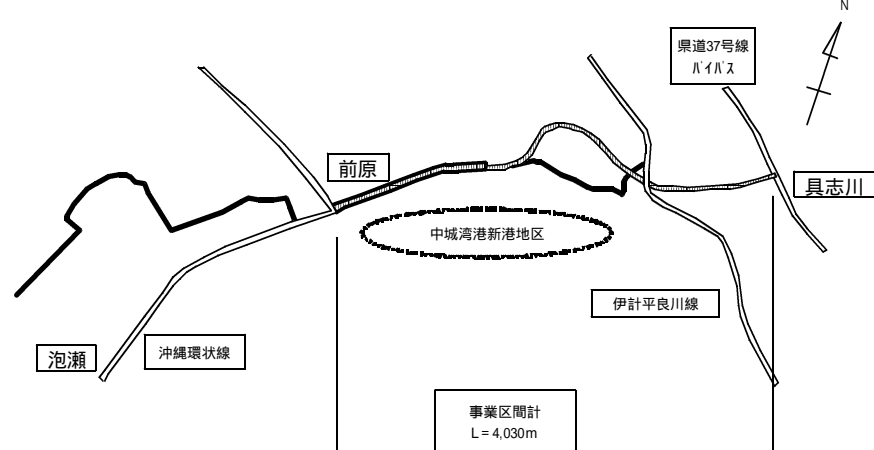


## 再評価結果（平成17年度事業継続箇所）

担当課：道路局地方道・環境課

担当課長名：祢屋 誠

<b>事業名</b> 一般県道 <small>くしかわおきなわ</small> 具志川沖縄線	<b>事業区分</b> 地方道	<b>事業主体</b> 沖縄県												
<b>起終点</b> 自：沖縄県具志川市川田 至：沖縄県具志川市具志川	<b>延長</b> 4.0 km													
<b>事業概要</b> 一般県道具志川沖縄線は具志川市前原から具志川市具志川に至る道路であり、金武湾港に面した県道37号線バイパスと連結することにより、具志川市、与那城町及び勝連町地域の生活・地域産業を支えるのみならず、重要港湾中城湾港新港地区への物流機能の強化を図り、中部圏域を横断する広域交通の円滑化を図る重要な道路となっている。														
H 7年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H 7年度用地着手												
H 8年度工事着手														
全体事業費	115億円	事業進捗率												
		55%												
		供用済延長												
		1.3km												
計画交通量 35,800台/日														
費用対効果分析結果	B / C (事業全体) 16.8 (残事業) 22.4	総費用 (残事業)/(事業全体) 43/118億円 (事業費：42/116億円) (維持管理費：1/2億円)												
		総便益 (残事業)/(事業全体) 963/1978億円 (走行時間短縮便益：884/1867億円) (走行費用減少便益：63/79億円) (交通事故減少便益：16/33億円)												
		基準年 平成16年												
<b>事業の効果等</b> ・物流効率化の支援（重要港湾へのアクセス向上が見込まれる） ・国土・地域ネットワークの構築（日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる） ・個性ある地域の形成（主要な観光地へのアクセス向上が期待される）														
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> 具志川市・石川市・勝連町・与那城町合併協議会より事業推進の要望がある。（平成16年8月）														
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> 中城湾港新港地区において、特別自由貿易地域が新たに指定され、港湾機能を活用した新たな産業が図られていることにより、地域産業を支援する道路としての整備がさらに求められている。														
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> 一部において用地補償交渉が難航し期間を要したが、現在までに1.3kmを部分供用している。														
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> 平成20年度までに用地取得を終了し、平成21年度に工事を完了させ全線供用の予定である。														
<b>施設の構造や工法の変更等</b> 歩道幅員を6.0mから4.5mに縮小することによってコスト縮減を図っている。														
<b>対応方針</b>		事業継続												
<b>対応方針決定の理由</b> 以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。														
<b>事業概要図</b>														
														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">凡 例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>供用中</td> <td>—————</td> </tr> <tr> <td>事業中</td> <td>■■■■■■■■</td> </tr> <tr> <td>再評価対象事業</td> <td>▨▨▨▨▨▨</td> </tr> <tr> <td>うち供用中</td> <td>▨▨▨▨▨▨</td> </tr> <tr> <td>調査中</td> <td>○○○○○○○○</td> </tr> </tbody> </table>	凡 例		供用中	—————	事業中	■■■■■■■■	再評価対象事業	▨▨▨▨▨▨	うち供用中	▨▨▨▨▨▨	調査中	○○○○○○○○	事業区間計 L = 4,030m	
凡 例														
供用中	—————													
事業中	■■■■■■■■													
再評価対象事業	▨▨▨▨▨▨													
うち供用中	▨▨▨▨▨▨													
調査中	○○○○○○○○													

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。